

StarBoard 充電保管庫
SB-CM-24/SB-CM-45
取扱説明書

目次

安全にお使いいただくために	2
基本仕様	3
各部名称	4
設置時の注意	5
ご使用前の準備	6
充電器の設置	7
端末を充電する	8
充電モードを設定する	9
故障・異常を感じた場合	14

安全にご使用いただくために

本製品ご使用になる前に下記の警告を必ずお読みください。

間違った取り扱い、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。



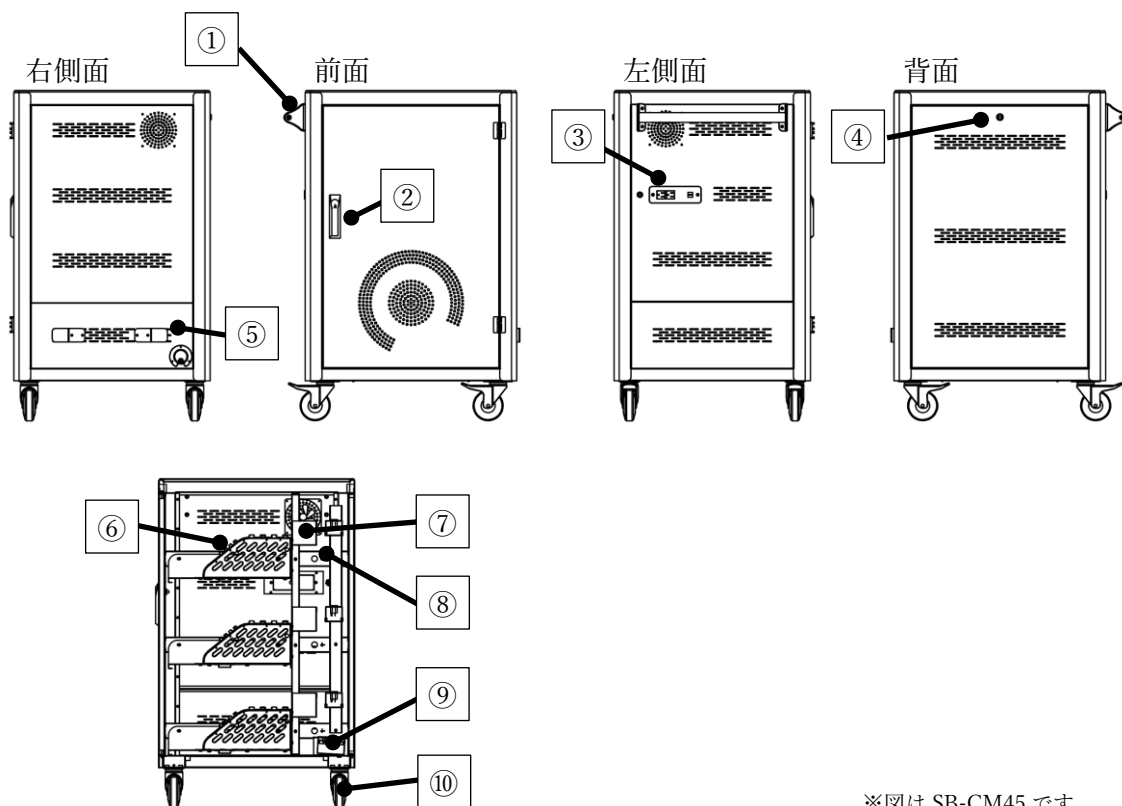
- ・機器を本来の目的以外で使用しないでください。
- ・機器でお子様を遊ばせないでください。
- ・警告が書かれたシールを破損、汚損しないようにしてください。
- ・機器の移動は必ず大人が行ってください。お子様による移動は大変危険です。
- ・機器を移動する際は、必ず扉に鍵をかけ、機器の上には物を乗せないでください。
- ・機器を移動する際は、周囲に十分に注意し、必ずゆっくりと動かしてください。
- ・機器を移動する際は、必ずキャスターのロックを解除してください。
ロックしたまま移動するとキャスター破損の恐れがあります。
- ・電源コードを引っぱって機器を移動させないでください。
- ・機器の移動の際は、移動用ハンドルをつかみ、押すまたは引いて移動してください。
- ・機器を階段に直置きして移動しないでください。破損または故障の原因になります。
- ・機器を持ち上げたり、下方向へ圧力をかけたりしないでください。
- ・機器の上に乗ったり、斜めに傾けたりしないでください。
- ・機器の上または付近に液体を置かないでください。
- ・本体にある電源タップに延長コードを使用しないでください。
- ・濡れた手で電源ケーブルやコンセントに触れないでください。
- ・電源コードが損傷する恐れがあるので、電源コードの上に本体が乗らないよう気を付けてください。
- ・電源コードを挿したり抜いたりする際には、必ず先に本体の電源をオフにしてください。
- ・充電中はいかなる電子部品にも触らないでください。
- ・機器のスイッチやコネクタ、電源コード等が損傷、破裂している場合は、機器を使用しないでください。
- ・メンテナンスが必要な場合は、専門の担当者にお問い合わせください。
- ・本製品に付属の鍵以外のもの（他の機器や扉の鍵、ハサミ、鉛筆、針金安全ピンなど）をシリンダー鍵穴に挿入しないでください。
シリンダー故障の原因になります。
- ・本製品のUSBポートに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。
また、隙間などから異物が入らないようにしてください。
万一、異物が入った場合は、電源ケーブルを抜き、相談窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいる環境では、ご注意ください。

基本仕様

型式	SB-CM-24
収納台数	24 台
収納可能サイズ	267×27×411mm
充電方式	コンセントアダプタ
電源	AC100～110V 50/60Hz
定格容量	1500W（標準）
外形寸法	幅 637.4×奥行 617.4×高さ 677 ±2mm（脚部及び突起部を除く）
重量	50±2kg
同梱品	電源ケーブル（本体装着済）、前面扉用鍵×2、背面扉用鍵×2 床固定用 L 字金具×2、L 字金具固定用ネジ×4（本体装着済）、 移動用ハンドル

型式	SB-CM-45
収納台数	45 台
収納可能サイズ	268×25×414mm
充電方式	コンセントアダプタ
電源	AC100～110V 50/60Hz
定格容量	1500W（標準）
外形寸法	幅 697.4×奥行 647.4×高さ 957 ±2mm（脚部及び突起部を除く）
重量	79±2kg
同梱品	電源ケーブル（本体装着済）、前面扉用鍵×2、背面扉用鍵×2 床固定用 L 字金具×2、L 字金具固定用ネジ×4（本体装着済）、 移動用ハンドル

各部名称 (24/45 共通)

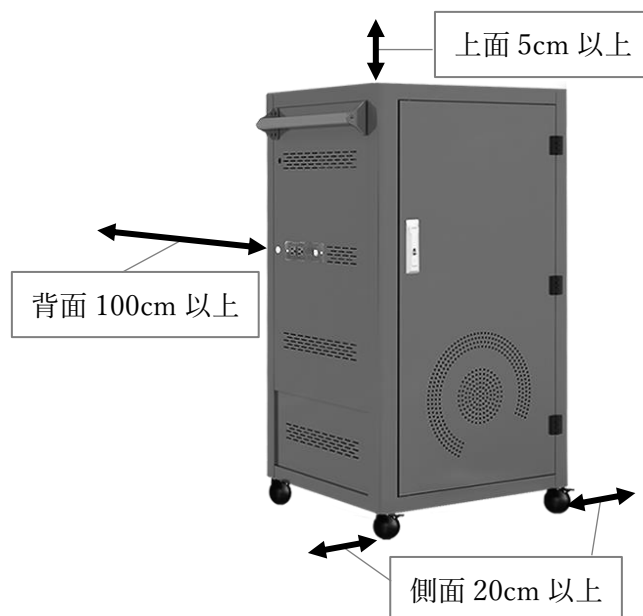


※図は SB-CM45 です

①	移動用ハンドル
②	前面扉シリンダー錠付き平面ハンドル
③	電源ボタン及びサービスコンセント
④	背面扉シリンダー錠
⑤	電源ケーブルホルダー
⑥	端末収納部 (仕切版及びケーブルガイド)
⑦	充電器収納ボックス
⑧	充電用電源タップ (SB-CM-24 は 3 段, SB-CM-45 は 4 段)
⑨	電源管理システム
⑩	ストッパー付きキャスター

設置時の注意

本製品を設置する際は、排熱や充電器の設置作業、保守作業のためのスペースを本体の周囲に確保してください。



設置場所の都合で背面に 100cm 以上のスペースが確保できない場合でも、排熱スペースとして壁等から 20cm 以上離して設置してください。

その際は、収納端末の充電器を先に庫内にセットしてから、本体を設置してください。

また、保守作業の際には本体の移動が必要となりますのでご了承ください。

前面は、扉を開けた際に周囲のものに接触しないように設置してください。



本製品を床に固着して設置する場合は、床の材質等を予め調査の上、安全に配慮して設置してください。

●推奨

・木床 ・モルタル床

●非推奨

OA フロアのような薄い床材の下に空洞のある場所



保守作業等の際に設置場所にて必要な作業スペースが確保できない場合は、床固着を外すことがあります。



キャスター脚を使用する場合は、必ず 4 ヶ所すべてのストッパーを掛けてください。

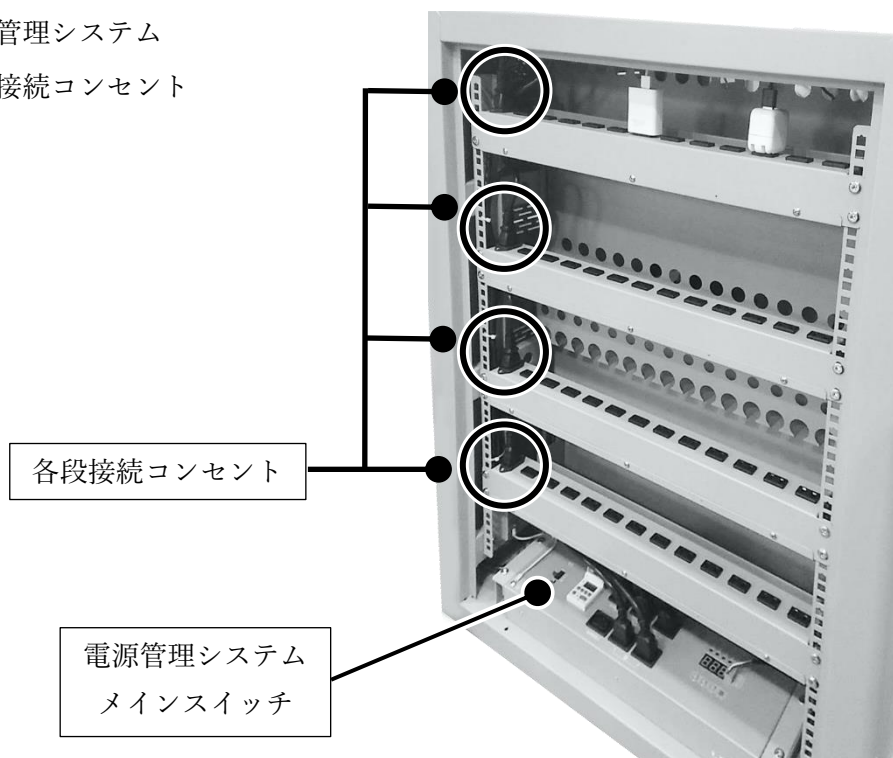
ご使用前の準備

- 各ケーブルが接続されているか確認してください。

電源ケーブル

電源管理システム

各段接続コンセント



※画像は SB-CM-45 です

- 電源管理システムのメインスイッチを[入]にします。



- ・必ず電源ケーブルのアース線を接続してください。
- ・電源ケーブルをケーブルホルダーに巻いたまま使用しないでください。
- ・電源管理システムまたは各段接続コンセントが接続されていない場合は、販売店までご連絡ください。

充電器の設置

収納端末の充電器を設置します。

①充電器は、背面側から穴を通して、前面にケーブルのみを出します。



②ケーブルは、ケーブルガイドに沿わせて、弛みがないように設置してください。

設置イメージ

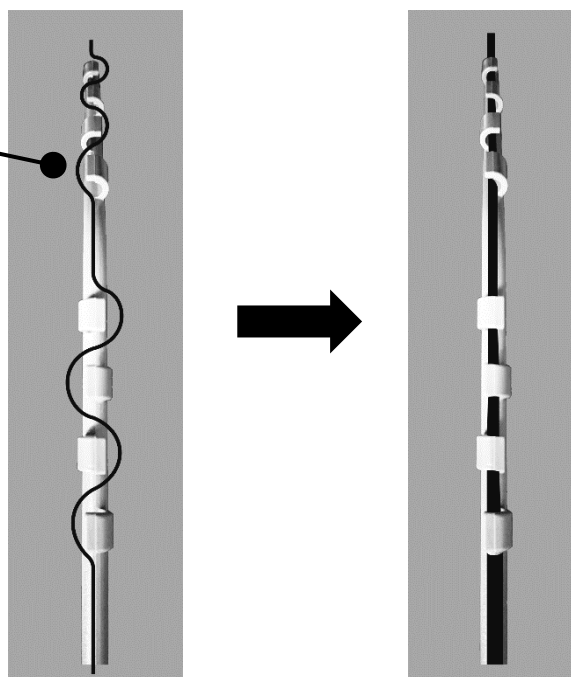
ガイドの爪は左右交互に出ています。

弛みを調整しながら、すべての爪に交互にケーブルを掛けます。

引っ張りすぎないように注意してください。

ケーブル先端側は、端末に挿しやすい長さを手前側に残してください。

ケーブルの長さに余裕がないと、充電端子に負荷が掛かり、故障の原因になります。



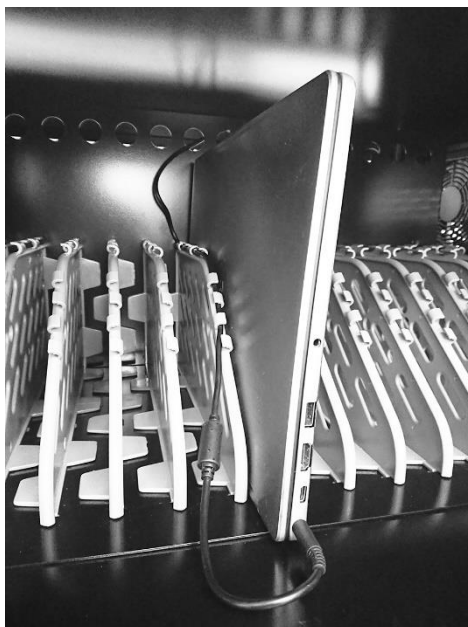
③ケーブルをガイドに設置したら、充電器のプラグを充電用電源タップに挿します。



④充電器を設置したら、背面扉を閉めて必ず鍵を掛けてください。

端末を充電する

- ①端末収納スペースにノート PC やタブレット等を立てて入れます。
- ②端末に充電ケーブルを挿します。



- ③充電保管庫本体の扉を閉め、電源を入れて充電を開始します。



※電源ボタンは、本体正面向かって左側、サービスコンセント横にあります。



端末を出し入れする際は、必ず本体電源ボタンが OFF の状態で作業してください。

- 充電モード等の設定は、9 ページの[充電モードを設定する]へ



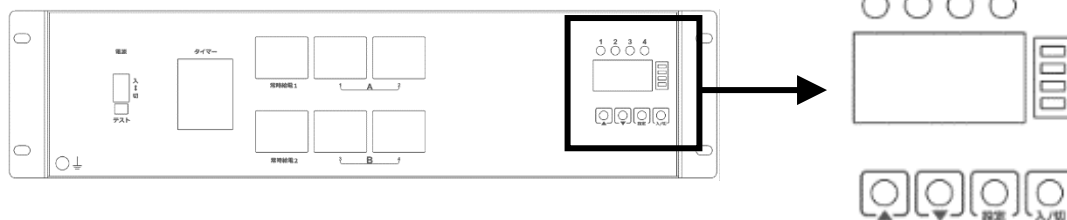
デバイス充電中は冷却ファンが稼働します。

充電モードを設定する

電源管理システムで、充電モードの設定をします。(設定例機種：SB-CM-45)

【充電モード設定】

充電モードの設定は、電源 OFF の状態で行います。



※SB-CM-24 の場合はグループ数等が異なりますが設定方法は同じです。

充電中はモードや時間設定の変更はできません。

電源 OFF の状態で[設定]を押し、設定するモード等を設定します。

※電源 OFF・・・電源管理システムのメインスイッチを[入]にして、充電をしていない状態

シンプルモード・・・収納端末全台を同時充電。充電を継続する時間を設定できます。

※タイマーモジュール設置機ではモードの選択のみとなり、時間の設定はできません。

Smart 充電モード・・・端末を 2 グループに分け、残電池量の少ないグループから充電。

充電を継続する時間を設定できます。

※タイマーモジュール設置機ではモードの選択のみとなり、時間の設定はできません。

グループ輪番モード・・・グループを一定時間で切り替えながら充電。

そのほか、充電を開始する時間を遅らせる**起動猶予設定**があります。

※タイマー付き機種では起動猶予設定は使用できません。

1. シンプルモード

シンプルモードとは・・・

シンプルモードは、収納端末全台を一斉に充電します。

❗ 出荷時はシンプルモードに設定されています。

【設定手順】

- ①充電モード選択でディスプレイに[ON]が表示された状態で[設定]を押します。
- ②[▼]で[0]を選択し[設定]を押します。
- ③ディスプレイの数字が点滅したら[▲] [▼]で充電継続時間を調整します。
設定範囲は 000～999(分)です。

[000]にすると常時充電モードになり、電源は自動で OFF になりません。

また、タイマー付き機では、充電継続時間の設定はできません

(タイマー付き機種の場合表示は「---」となり、設定は変更できません)

- ④もう一度[設定]を押してシンプルモードの設定を終了します。



全台同時に充電を行うので、定格容量を超えないよう注意してください。

2. Smart 充電モード

Smart 充電とは・・・

コンセント 1,2 を A グループ、コンセント 3,4 を B グループとして各グループの電流値を自動で検知し、総電流量が切替基準電流値設定のアンペアを超えた場合、より電流量の多い(端末の残電池が少ない方)へ優先的に充電をします。

総電流値が切替基準電流値未満になると、全台同時充電に切り替わります。

【設定手順】

①充電モード選択でディスプレイに[ON]が表示された状態で[設定]を押します。

②[▲]で[1]を選択し[設定]を押します。

③ディスプレイの数字が点滅したら[▲] [▼]で充電継続時間を調整します。
設定範囲は 000～999(分)です。

[000]にすると常時充電モードになり、電源は自動で OFF になりません。
また、タイマー付き機では、充電継続時間の設定はできません
(タイマー付き機種の場合表示は「---」となり、設定変更はできません)

④もう一度[設定]を押して Smart 充電モードの設定を終了します。



Smart 充電切替基準電流値を標準の 15A から変更した場合は、変更後の電流値を基準に A/B グループの切替えや全台充電への切替えを行います。

3. グループ輪番充電モード

グループ輪番充電とは・・・

コンセント 1 段を 1 グループとし、一定時間ごとに充電するグループを切り替えます。

【設定手順】

①充電モード選択でディスプレイに[cyc]が表示された状態で[設定]を押します。

②[▲]または[▼]でグループ輪番充電の対象グループを選択します。

SB-CM-24 は 3 グループ、SB-CM-45 は 4 グループに分けられます。

●SB-CM-24・・・[1]→グループ 1 [2]→グループ 1, 2 [3]→すべてのグループ

●SB-CM-45・・・[1]→グループ 1 [2]→グループ 1, 2

[3]→グループ 1-3 [4]→すべてのグループ

③ディスプレイの数字が点滅したら[▲] [▼]で充電するグループの切替時間を調整します。
設定範囲は 01～99(分)です。

④もう一度[設定]を押してグループ輪番充電の設定を終了します。



グループ輪番充電は、常時充電のみです。

グループ輪番充電には、シンプルモードや Smart 充電モードのような一定時間経過後に電源が OFF になる充電継続時間の設定はありません。

電源は手動で ON/OFF してください。

オプションのタイマーを搭載している場合は、タイマーで電源を ON/OFF することができます。

●起動猶予設定（ディレー設定）

起動猶予設定とは…

電源ボタンを押してから充電を開始するまでの時間を設定します。

起動猶予設定は、すべての充電モードに対して設定が有効になります。

【設定手順】

①充電モード選択でディスプレイに[dly]が表示された状態で[設定]を押します。

②ディスプレイの数字が点滅したら[▲] [▼]で時間を調整します。

設定範囲は 0～99(時間)で、0 にすると常時充電モードになります。

例：[3]→3 時間後に充電開始

③もう一度[設定]を押して起動タイマーの設定を終了します。

起動猶予設定を設定すると…

電源ボタンを押すと、電源ボタンのインジケータが緑色に点滅します。

点滅している時は猶予時間内のため収納端末は充電されません。

設定した時間経過後に充電を開始します。

起動猶予設定自体に自動で充電を終了する機能はありません。

手動で電源ボタンを押して充電を終了してください。

※シンプルモードまたは Smart 充電モードで充電継続時間を設定している場合は、設定時間経過後に自動で充電が終了します。

故障・異常を感じた場合

故障や異常がある場合は、専門の修理業者またはお買い上げの販売店へご依頼ください。

お客様ご自身での修理・分解・改造はおやめください。

事故・発火・感電等の原因になります。

【サービス窓口】

販売店及び弊社のサポート窓口までご連絡ください

StarBoardサポート窓口(平日9:00～17:30)

TEL:0120-966-261

FAX:03-6712-8616

Email:support@starboard-solutions.co.jp

株式会社StarBoard Solutions

東京都品川区北品川 1 丁目8-11 Daiwa品川Northビル 7 階